

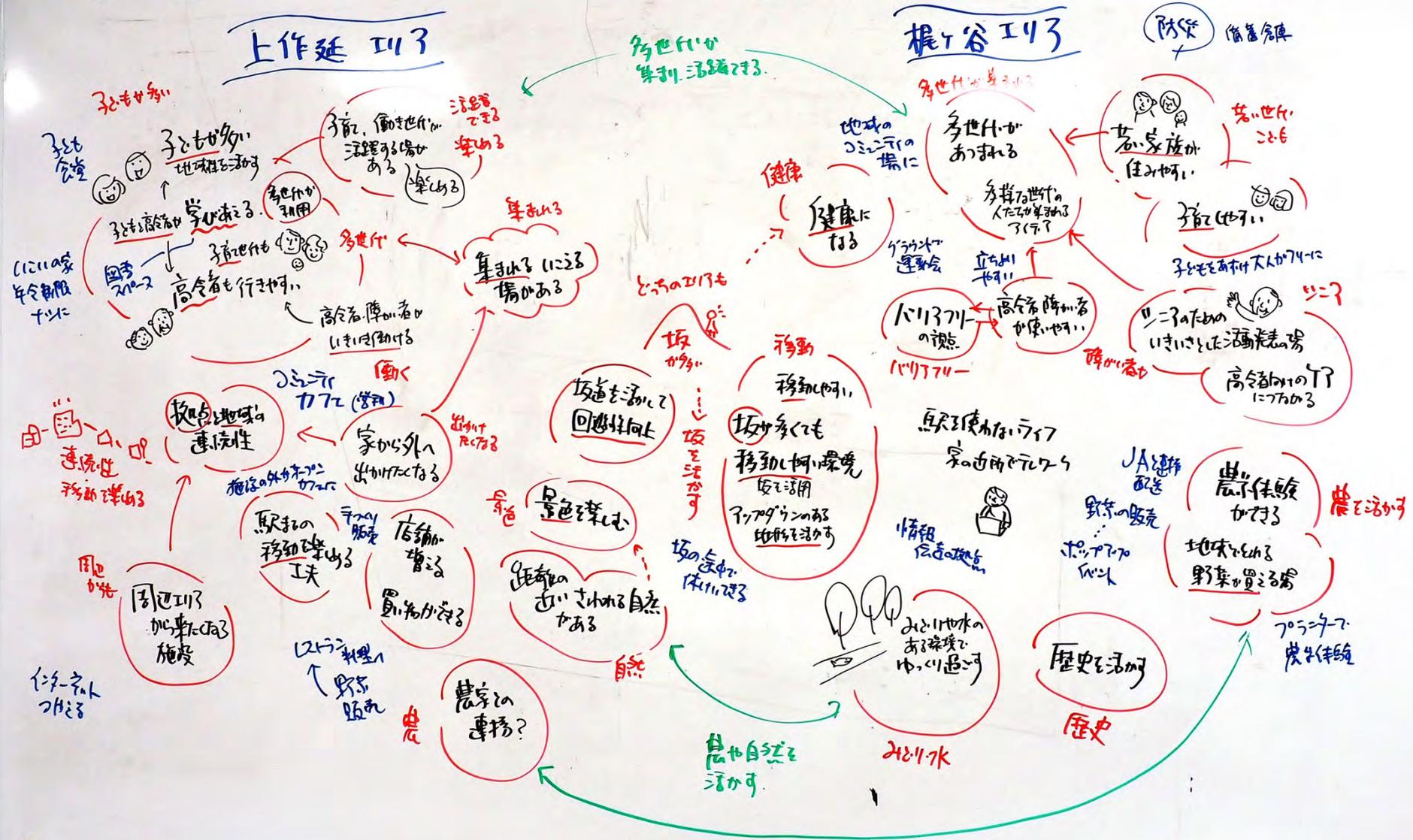
令和6年度 公共施設の未来を考えるワークショップ 第3回 記録【高津区】

概要	
日時	令和6年7月20日(土) 14:00-17:00
場所	高津区役所5階第1・2会議室
参加者数	26名
検討エリア	1～3グループ：上作延エリア 4～6グループ：梶ヶ谷エリア



地域の公共施設の未来を考る WS

各グループで出された論点を



【上作延エリア】

1 グループ

意見交換① 起点施設周辺エリアの将来像を考えよう

魅力的な将来像【坂道を楽しむ 健康寿命 UP!】

第3回 地域の公共施設の未来を考えるワークショップ（高津区） | 2024.07.20

上作延エリア

1 起点施設周辺エリアの将来像（暮らしやすいまち）を考えよう

坂道を活かして景色を眺める
健康寿命UP!
（緑が見える）
平瀬川
アオサキ、コサキ、カモ

子ども（小規模）が多い地域性を活かして、親世代を魅き出す
とふい

若世代の興味を引く
集いやすい場所
（納涼祭）
茶会（お茶）
と楽しむ

地域のひとと
顔見知り
中子作の
つながり

道幅が広い
バスが
運行しやすくなる
↓
高い階層
からの
眺望
↓
高層階
からの
眺望
↓
高層階
からの
眺望

店舗が
32で
取壊
される

交通量の減少
↑
坂道
の
魅力

木影で
涼しさを
感じる

竹の
空間
がある

平瀬川は
もともと
きれいな
川
とふい

坂が
多い
川

高津区ガイドマップ

高津区
川崎市

凡例 一推しシール・・・◎ 推しシール・・・○

○坂を活かした景色をたのしめる

- ・地形を活かす（東京タワーが見えるなど）（◎×1 ○×2）
- ・健康にもなれる

○子ども（小学校）が多い地域性を活かして親世代を助けられると良い

- ・小学校、幼稚園→2階のこども文化センターと上手に融合（○×2）
- ・子どものいる世代→地域の活性化

○働き世代が増えて高齢世代と共存できると良い

- ・働き世代と高齢世代の共存
- ・高齢世代はどの地域でも増えるので共存が必要
- ・データから見ると、働き世代が少ない現状だが、これには理由があるのではないか。働き手を増やしていく工夫があると住む人が増えるのではないか

○平瀬川はもっと人があふれるようになると良い（◎×1 ○×1）

- ・平瀬川は人がもっと身近に自然と触れ合えると良い。この辺りは自然が少ない中で貴重

○日陰で休めるスペースがある

- ・木陰でひと休み出来る（◎×1）

○店などがあり歩いて楽しめるまちになると良い（◎×1）

- ・店舗が増えて坂道が楽しめる

○若い世代が興味を持てる集いが沢山ある（○×1）

- ・このあたりは学校を横断したサッカーチームがある。若い世代（小さい子）も興味を持ってもらえる集いがあると良い
- ・地域の人と顔見知りゆりやかにつながれる
- ・町内会の人数が伸び悩んでいる、今年は解決策としてハロウィンをやってみることにした
- ・今年は町内会で納涼祭をやる予定
- ・地引きあみ、キャンプ

○このエリアを周回する乗り合いバスなどでいこいの家に行きやすく！（○×1）

- ・道を広くして、公共の循環バス（10人乗りくらいのもの）が走ってほしい、ライドシェア
- ・坂が多い、道が狭いため交通量が改善されると良い
- ・高齢者や子連れの方が出歩きやすい環境

意見交換② 起点施設にあったらいいなと思う機能やニーズを考えよう

1 ループ

起点施設にあったらいいなと思う機能とニーズを考えよう!

魅力的な将来像

上作延エリア

坂道を楽しむ 健康寿命の!

第3回 地域の公共施設の未来を考えるワークショップ (高津区) | 2024.07.20

起点施設

複合施設

上作延
老人いこいの家 (1階)

上作延こども
文化センター
(2階)

相手方施設

みんなが大切にしたいと思った将来に向けた視点

坂道を活かして回遊性向上

景色を楽しむ

高齢者と子育て世代が行きやすい

子育て・働き世代が活躍する場がある(楽しめる)

店舗が増える

子どもが多い地域性を活かす

距離の近い、丁わゆる自然がある

施設の外側に付く場 (オープンスペース) 鬼物と飛騨 景色を楽しむ (平瀬川) 温泉地 あり

坂道 軒下スペース あり 雨、日差しが避けられる

時代に合わせたフレキシブルな追加ができるように 子育て世代 用途

場所をわけて 個人の個展、作品展 などが出来るようにする

地域性と合わせて 野菜を見学する 車 調理に 誰でもできる

同-OPENの カフェあり (物) 週1回集まり 企業に呼びかけ 地元商店で作り カフェが楽しめる! 集まって来よう スペース

建物の前の広場 夜カフェ あり 平瀬川の生物を紹介する スペースEXC. 川沿いのカフェを 考えよう

夜カフェ あり

子育て世代の トレーニング施設 がある → 子育て世代 が必要

災害時 避難所 準備品 がある

地名と利用者の歴史 について

将来に向けた視点	特定の施設に限らない意見	複合施設		相手方施設
		上作延老人いこいの家（1階）	上作延こども文化センター（2階）	
坂道を活かして回遊性向上 景色を楽しむ	<p>○施設の外側に誰でも集える場をつくり地域の魅力を発信（◎×2）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オープンカフェなど公開空間的な使われ方＋発信の場 ・半屋外、軒下スペースがあると、雨、日差しを避けられて使いやすい。（◎×1） 	<p>○景色を楽しみながら温泉に入って暖まると人が集まる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景色を楽しみながら温泉で温まれる ・温泉でたまり場景色を活かして眺めの良い場所 		
高齢者も子育て世代も行きやすい		<p>○時代にあわせてフレキシブルに建物が使えるように</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フレキシブルに対象年齢や用途が変えられるような建物 		
子育て、働き世代が活躍する場がある（楽しむ）		<p>○貸しスペースにして個人の展示などが可能にする（○×2）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸しスペース、個展や作品展に使う ・老人、子どもに限らず使える ・坂の途中にカフェ的に使える <p>○家で置けないトレーニング器具がある施設にする（○×1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家で置けないトレーニング器具などがあるチョコザップ的な施設で健康づくり 		<p>○上作延小学校で防災キャンプを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上作小でやってみることも可能
店舗が増える		<p>○地域で採れた野菜を集めて販売する（○×2）</p>		

将来に向けた視点	特定の施設に限らない意見	複合施設		相手方施設
		上作延老人いこいの家（1階）	上作延こども文化センター（2階）	
		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の野菜や玉子を販売。調理室で料理し販売。コミュニケーションを図る。畑で子どもたちと育ててつくる（平日 21:00 まで営業） <p>○調理してみんなで食べられる</p> <p>○週一 OPEN するカフェがあると良い（○×1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・週 1 回集えるカフェ、エレベータ、靴は脱がない ・企業に安めのカフェがないなら地元有志でやるカフェがあると良い ・集まってお茶が飲めるスペースが欲しい 		
子どもが多い地域性を活かす				
距離が近く、さわれる自然がある		<p>○平瀬川の生物を紹介するスペースを作り川沿いを利用する人を引き込む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平瀬川の生き物を紹介するスペースをつくって、川沿いを使う人を引き込む ・平瀬川にメダカがいれば売れる！ホテルもいたらよかった 		

将来に向けた視点	特定の施設に限らない意見	複合施設		相手方施設
		上作延老人いこいの家（1階）	上作延こども文化センター（2階）	
その他	<p>○防災キャンプをしてみるなど建物の前の広場をもっと活用する（○×1）</p> <p>・防災夜キャンプがあると良い</p>	<p>○災害時に泊まれる、備品等を置ける（○×1）</p> <p>・防災避難所、備蓄品を加える</p> <p>○地名で利用者が限定されないと良い</p> <p>・「上作延」の館名 私たちは下作延に在住しているので、違和感あり。「上作下作〇〇」のように変更願う</p>		

○山や坂などが多く自然が豊かなエリアの特徴がある

- ・山も多い、神社が3つある
- ・坂が多い
- ・平瀬川が整備されて洪水被害減

○企業の寮や老人ホームなどが増えていたり、戸建が増えたことで子どもも集まるエリアになっている

- ・保育園、幼稚園が多く子どもの集まるエリア
- ・企業の寮が増えている
- ・老人ホームが増えている
- ・団地が多い→戸建が増えた

○南武線の南北でまちが分かれている

- ・南武線で南北に分かれている

○公共交通機関が混雑していたり、坂が多く自転車が困難だったり、道が狭いなど起点施設へのアクセスが良くない

- ・バスが乗れないくらい混んでいる
- ・住宅地（土地利用）溝口に行くバスの混雑
- ・公共交通機関が不便→道が狭い
- ・自転車専用道路

○小学校は周辺に多くあるが中学校がない

- ・子どもが増えている
- ・中学校がなく宮前まで通っていた

○平瀬川周辺で憩える場が増えている

- ・平瀬川周辺をいこいのスポットにする
- ・子どもたちが遊べるように

○道路が広くなり、歩車分離が進むなど、歩きやすいまちになっている

- ・道幅の広い歩車分離の進んだまち

- ・安全な道（痴漢多い、暗い）
- ・危なくない道路（狭い、カーブ多い）
- ・ミラーがあると良い

○**コミュニティバスやシェアモビリティが充実している**

- ・コミュニティバスがあったら良い
- ・自動カートシェアリング

○**大きい公園があり、散歩したくなるまち**

- ・芝生のある公園があったら良い
- ・小さい公園はたくさんあるが、大きい公園が少ない
- ・起点施設と地域が連続している
- ・高齢者の人が散歩したくなる

○**カフェなど集える場や憩える場が少ない**

- ・カフェが少ない、いこえる場が少ない
- ・住んでいるところの近くで買い物ができるが良い
- ・お茶がのめる
- ・子どもとお年寄りも利用できる

○**身近なところで買いものができる**

- ・お買い物にすぐいける（暑くても寒くても）
- ・ショッピングエリアがあると核になる
- ・農家はあるから野菜は買える
- ・街の中心に核となるショッピングエリアがあれば人が集まり、活気が湧く！

意見交換② 起点施設にあったらいいなと思う機能やニーズを考えよう

魅力的な将来像 第3回 地域の公共施設の未来を考えるワークショップ（高津区） | 2024.07.20

グループ **2** 起点施設にあったらいいなと思う機能とニーズを考えよう!

<p>みんなが大切にしたいと思った将来に向けた視点</p>	<p>起点施設</p> <p>特定の施設に限らない意見</p>	<p>上作延エリア</p> <p>複合施設</p> <p>上作延 老人いこいの家 (1階)</p> <p>上作延 文化センター (2階)</p>	<p>歩いて楽しめるまち</p> <p>相手方施設</p>
<p>拠点と地域連続性</p>		<p>利用時間 月～土 9:00-16:00 対象者 満60歳以上の市 利用時間 月～土 9:30-21:00 対象者 0～18歳未満 地域活動のMTGにも活用 利用者は申し込みされている</p>	
<p>集まれるいえる場がある</p>	<p>防犯拠点としての機能があるといい 小学校が近い。11が近いため防犯がしやすい。110も通いやすい。</p>	<p>運営委員が主導だから個人での利用のイメージがわかない 閉鎖的空間 1日1回のイベントがある 開放的にしたり個人でも利用できると!</p>	<p>17 上作延小 88 南市管住宅 } 老人いこいの家 機能を分散できるといい!!</p>
<p>子どもお年寄り多世代が利用</p>	<p>田舎合とこの家 ことごとく3世代集う場が分断している →この運営や場づくりが課題?</p>	<p>インターネットが使える場がある 無料WiFi 麻雀大会、かるた、将軍のおしりめ(将棋とか)のイベント運営</p>	<p>子どもが宿題している 親が遊んでいる 子どもが保護者世代が子どもがいなくても利用できるといい!</p>
<p>買い物ができる</p>	<p>少しの客感で利用できる方がいい! →実費はOK →町の営利活動OK</p>	<p>和室は少くとも個室がほしい →トイレの数が利用ニーズあり コミュニティができるおばあちゃん道場がある 60歳以上にはデジタルサービスに行きやすい →専門スタッフが対応できる</p>	<p>老人いこいの家の活用 →子どもと一緒に行こう!!</p>
<p>農家との連携?</p>	<p>日替わり野菜や手作品、ワークショップができるスペース ・野菜の販売 ・ハンドメイドの販売 ・WSができる</p>	<p>図書スペースを増やして(本の数も)読書エリアや中心に 読書エリアを中心にする 読書スペースを増やして(本の数も)読書エリアや中心に 読書スペースを増やして(本の数も)読書エリアや中心に</p>	<p>子どもと行く プール・水あそびができるといい</p>

子どもと行く
プール・水あそびができるといい

デジタルサービスのよう機能を入れる

ライドジズの拠点
・自動カート
・ジュサイクル
→ 場の上にある場の下に作り

将来に向けた視点	特定の施設に限らない意見	複合施設		相手方施設
		上作延老人いこいの家（1階）	上作延こども文化センター（2階）	
拠点と地域連続性		<p>○防災拠点としての機能があると良い（◎×1 ○×1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・稼働率が低いとしても、地震、台風等の防災拠点としての公共的施設の機能として残していただきたい。 ・小学校が遠い、川が近いから学校には行かない、崖から離れていて、川からも遠い！！ <p>○開放的になったり個人でも利用しやすくなると良い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・閉鎖的空間 ・運営委員が主導だから個人での利用のイメージがわからない ・旧住民のたまり場になっている ・アクセスが悪いと閉鎖的になりやすい 		<p>○老人いこいの家機能を分散できると良い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上作延小、南市営住宅に機能分散する
集まれる、憩える場がある	<p>○町内会と老人いこいの家、子ども会とこども文化センターなど、集う場が分離していることが課題（◎×1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ここの運営や場づくりが課題？ 	<p>○インターネットが使える場になる（○×1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネット空間を利用できるようにしてほしい(老人という固定概念を撤去してほしい) ・無料 Wi-Fi がある 		

将来に向けた視点	特定の施設に限らない意見	複合施設		相手方施設
		上作延老人いこいの家（1階）	上作延こども文化センター（2階）	
子どももお年寄りも多世代が利用できる		<p>○和室よりもテーブルとイスの方が利用ニーズはありそう（○×3）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和室はニーズが低そう、靴を脱いで上がるのは... ・和室は時代に合わない、高齢者にきつい <p>○家にいるよりもここに来たいと思える居場所になり、コミュニティができるようなイベントやグッズがある（○×1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・麻雀大会、かるた、年末のおたのしみ（将棋とか）のイベント運営 <p>○読書エリアを中心にする（○×1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・座ったり、ちょっと仮眠できたり本を増やしたりする新聞とか雑誌がある ・図書スペースを増やして、（本の数も）読書エリア中心に 	<p>○子どもや保護者世代、子どもがいない人も利用できると良い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが宿題をしている間に、1階で親はヨガをしているなどの建物内で連携ができると良い ・60歳以上になるとデイサービスに行ってしまう ・専業主婦が集える場になるとよさそう ・老人いこいの家の年齢制限撤廃 ・こども文化センターと一緒にする 	
買い物ができる	<p>○少しお客さん感覚で利用できる方が良い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多少の営利活動でも施設が活用できるようになると 			

将来に向けた視点	特定の施設に限らない意見	複合施設		相手方施設
		上作延老人いこいの家（1階）	上作延こども文化センター（2階）	
	<p>良い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収益としては、実費くらいは良いのではないか 			
農家との連携	<p>○日替わりで野菜や手作り品、ワークショップなどができるスペース（◎×2）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野菜の販売 ・ハンドメイドの販売 ・ワークショップができる 			
その他		<p>○ライドシェアの拠点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動カート ・シェアサイクル ・坂の上にある、坂の下には少ない <p>○こども文化センターの充実（◎×1 ○×3）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもといける ・プール、水遊びができるところが欲しい <p>○デイケアサービスのような機能を入れる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デイケアサービスのような機能を入れる 		

3 グループ

意見交換① 起点施設周辺エリアの将来像を考えよう

魅力的な将来像【子供と高齢者がイキイキ暮らせる街】

グループ 3 起点施設周辺エリアの将来像 (暮らしやすいまち) を考えよう

第3回 地域の公共施設の未来を考えるワークショップ (高津区) | 2024.07.20

上作延エリア

子供と高齢者がイキイキ暮らせる街

子供と高齢者が学び合える街

自然が多い

緑の広場

歩道の

散歩コース

陸歩道

既存の緑や地開きを生かした施設

公園

点在している様な

緑の公園が

自然の多い

静かな環境で

散歩

寺子屋

こども食堂

料理 → 食事

高齢者が働ける

場、以外があるといい

高齢者 障害者

のふれあいの場

所があるとよ

運動がしやすい高齢者のワークアウト場

元気な高齢者

運動がしやすい場所

運動の生かす

場所があるとよ

官崎台駅が近い

(徒歩でも行ける)

目的地に女子施設があるといい

(例) 夕陽バナ公園

買い物が近くできるといい

近くに買物できるエリアがあるといい

店舗

交通アクセス (タクシー)

○**駅までの散歩コースや遊歩道など、既存の緑や地形を生かした施設があると良い** (◎×1 ○×4)

- ・緑地や小公園が点在している様なので、まとまった形の公園があると良い (アスレチックとか)
- ・子どもが自然の中で遊べる施設があると良い
- ・自然とふれあえる静かさを前面に出して良さをアピール
- ・外へ出掛けたくなるきっかけがあると良い

○**高齢者が働ける場、しくみがあると良い**

- ・高齢者、障害者の方の働く場があると良い (◎×3 ○×1)
- ・食事会などの集まりたくなる企画があると良い

○**子どもと高齢者が学び合えるとよい (子どもと高齢者を守るまち→いきいき活動できる)** (◎×1 ○×2)

- ・高齢の方と子どもと一緒に学べる場所 (習いごとなど)
- ・寺子屋でお互いに学び合える機会
- ・こども食堂 (料理をつくる、食事を提供する)
- ・手芸や料理が、高齢者とこどもをつなげるツールになる

○**元気な高齢者のリクエストに応えられるような運動ができる場所** (○×1)

- ・運動のできる場所があると良い
- ・「運動したい」という元気な高齢者のリクエストが多い (○×1)

○**スーパーが遠いので買い物が近くでできると良い** (○×1)

- ・遠くに行かなくても買い物が済ませられるエリアになっていると良い
- ・店舗+交通アクセス (インフラの整備)

○**自然が多い環境**

- ・近くには森林公園がある
- ・緑ヶ丘霊園はお花見スポット
- ・富士山が見えるスポットもある

○**目的地になる施設があると良い**

・橘公園で公園事務所のリニューアルした事も参考になる

将来に向けた視点	特定の施設に限らない意見	複合施設		相手方施設
		上作延老人いこいの家（1階）	上作延こども文化センター（2階）	
子どもと高齢者が学び合える	<ul style="list-style-type: none"> ○老人いこいの家という名前を変えてイメージアップを（○×1） ・老人いこいの家という名前を変えるといいのでは 	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもも出店できる日曜マーケット <ul style="list-style-type: none"> ・日曜マーケット※子どもも出店可として、交流の機会にする ○こども食堂＋料理教室で仕事と学びの機会を（◎×2 ○×4） <ul style="list-style-type: none"> ・共働き世帯が多いと思うので、子ども食堂を開くと子育て世帯も助かる ・料理室の活用。お年寄りのお食事を。つくる人も食べる人もお年寄りに集ってもらう ・子どもの放課後利用の時間帯で高齢者の方から学ぶプログラム（親も参加できるといい） 	<ul style="list-style-type: none"> ○寺子屋など集う場を設ける（◎×1 ○×1） <ul style="list-style-type: none"> ・お年寄りが先生となって子供達が学べる寺子屋を主催する ・学童保育で高齢者が先生になる ・高齢者の方の働く場と共働きのサポートを両立させる ・高齢者と子どもが世代間交流できる機能（放課後デイ・ふれあい給食・寺子屋（学習）） ・手芸・料理など既存のグループの協力を得て集う場所を作る 	<ul style="list-style-type: none"> ・集う場所づくりには市営団地のシニアを巻き込む ・集う場所づくりには市営団地のシニアを巻き込む
高齢者や障害者がいきいきと働ける	<ul style="list-style-type: none"> ○校舎など余った公共施設で高齢者や障害者が働く場を創出 <ul style="list-style-type: none"> ・将来的に少子化が進み、校舎が余った場合、校舎や体育館を使って、野菜場を作る 	<ul style="list-style-type: none"> ○農家の野菜を販売する（○×2） <ul style="list-style-type: none"> ・調理、管理・見守り、販売・植栽など高齢者が稼げる仕事を考える ・外の庭を利用して農家の野菜を 		

将来に向けた視点	特定の施設に限らない意見	複合施設		相手方施設
		上作延老人いこいの家（1階）	上作延こども文化センター（2階）	
	<ul style="list-style-type: none"> 野菜場を運営する企業を誘致しても良い。その工場が高齢者、障害者に働いてもらう 	販売 ○おしゃれにリノベーションして夕方からカフェとして使えるようにする <ul style="list-style-type: none"> 16時から1Fはカフェにして地域に開く おしゃれにリノベーションして寛げるようにする 		
運動をしたい高齢者が利用しやすく		○外で公園体操 <ul style="list-style-type: none"> 外で公園体操 		
家から外へ出かけたくなる	○「上作延レストラン」など行きたくなる・帰ってきたくなる場所をつくる（◎×2、○×2） <ul style="list-style-type: none"> 上作延レストラン。農作物を使った名物料理の提供 障害者の作業所との連携も良い（例：お菓子の提供） 			
駅までの移動を楽しめる工夫		○ライドシェアの拠点に！ <ul style="list-style-type: none"> 地元とスーパーや駅方面に行き来できるような定期ライドシェア発着場 		
周辺エリアから来た	○まち全体、施設同士で地域			

将来に向けた視点	特定の施設に限らない意見	複合施設		相手方施設
		上作延老人いこいの家（1階）	上作延こども文化センター（2階）	
くなる施設	の情報を紹介する ・施設同士でお互いに紹介できるといい ・まち全体で活動の紹介、発信			

【梶ヶ谷エリア】

4 グループ

意見交換① 起点施設周辺エリアの将来像を考えよう

魅力的な将来像【高齢者や障がい者にとって利便性があり移動しやすいまちに】

グループ 4 起点施設周辺エリアの将来像（暮らしやすいまち）を考えよう

第3回 地域の公共施設の未来を考えるワークショップ（高津区） | 2024.07.20

梶ヶ谷エリア

遊休農地と農業との共生
農耕地の存在
この活用

高齢者のリハビリ施設を確保させる
産業の地域活性化
この地域に集約的なアクセスを充実させる
この高齢者
集約させる

アップダウンを利用したスポーツ用施設を充実させる
アップダウンを利用したスポーツ用の施設充実

移動しやすいまちに
高齢者や障がい者にとって出しやすい
コミュニティセンター
この地域に集約的なアクセスを充実させる
空のバス
空と小車
この高齢者や障がい者にとって出しやすい
この地域に集約的なアクセスを充実させる

昔の役所梶ヶ谷橋本官衙に面向し歴史の道をつくらせよ
この地域に集約的なアクセスを充実させる

市民7号線の裏側の眺望がよい
この地域に集約的なアクセスを充実させる

駅周辺に医療やサービスが充実している街
この地域に集約的なアクセスを充実させる

【高津区ガイドマップ】

○移動しやすいまちに (◎×3 ○×2)

- ・坂があって移動が大変、高齢者が出かけやすい、高齢者にとっても便利なまちに
- ・コミュニティバスやシェアサイクル、空飛ぶ車
- ・移動しやすいまち。バス停から遠方の人、高齢者などケアが必要。マイクロバスの運行があってもいいのでは。
- ・コミュニティバス等、地域の足の充実
- ・高齢者と障害者に配慮したまちづくり→バリアフリー、コミュニティバス、シェアサイクルなど
- ・空飛ぶ車を誘致

○高齢者ケア施設を集積させる (◎×1 ○×2)

- ・産業向け地域には適さない。住宅・ケア地域として集約し、アクセスを充実させる
- ・高齢者ケア施設を集積させる

○昔の役所橘樹官衛に向かう歴史の道をつくと良い (○×2)

- ・橘樹官衛を核とした歴史の道
- ・市民プラザの裏側の道で眺望が良い

○遊休農地を農業にしっかり生かす (○×1)

- ・農耕地の産地としての活用

○アップダウンを利用してスポーツ用施設を充実させる (○×1)

- ・アップダウンを利用したスポーツ用の施設の充実

○駅から離れたところにも病院やスーパーがある

- ・駅周辺だけに医療やスーパーが片寄らない生活しやすいまち

意見交換② 起点施設にあったらいいなと思う機能やニーズを考えよう

グループ

起点施設にあったらいいなと思う機能とニーズを考えよう!

魅力的な将来像

高津区 | 2024.07.20

梶ヶ谷エリア

高齢者や障がい者にとって利便性があり、移動しやすいように

起点施設	特定の施設に限らない意見	梶ヶ谷 こども文化センター	地域子育て 支援センターかじがや	相手方施設
<p>みんなが大切にしたいと思った将来に向けた視点</p> <p>高齢者向けのケアに活用が</p> <p>多世代が使える</p> <p>地域の歴史や産業を活かす</p> <p>アツクダウンのあじ地帯を活かす</p> <p>移動しやすい高齢者や障がい者が使いやすい</p>	<p>1人で立ち回りやすく多世代が利用できる場所</p> <p>施設の利用者、年齢層を幅広く</p> <p>市民が講師、市民が講師、市民が講師</p> <p>市民、住民同士の交流を定期的に行う</p> <p>歴史マップ</p> <p>梶ヶ谷の歴史</p> <p>梶ヶ谷の歴史</p> <p>スポーツ用の施設として利用</p> <p>コミュニティバス</p> <p>コミュニティバスの路線新設や個別施設の集約によるアクセスの利便</p>	<p>老人いっしょの家として活用して高齢者も使えよう</p> <p>こども文化センター</p> <p>老人いっしょの家(こども文化センター)</p> <p>こども文化センター</p> <p>高齢者向け施設</p> <p>子ども文化センター</p> <p>高齢者向け施設</p>	<p>子育てに限らず、相親が使える</p> <p>子育てに限らず、健康、行政、法律等による相談ができる</p> <p>子育てに限らず、子育て支援センター</p> <p>子育て支援センター</p> <p>子育て支援センター</p> <p>子育て支援センター</p>	<p>西梶ヶ谷小学校</p> <p>梶ヶ谷小学校</p> <p>都庁豪華な歴史センター</p> <p>遊休農地を都市型若者の10人にシェア</p> <p>現世流行</p> <p>58 梶ヶ谷保団</p> <p>62 梶ヶ谷老人いっしょの家</p> <p>69 梶ヶ谷障がい者センター</p>

将来に向けた視点	特定の施設に限らない意見	梶ヶ谷こども文化センター	地域子育て支援センターかじがや	相手方施設
高齢者向けのケアにつながる		<p>○子どもの数が減るので高齢者向けの施設として再編（◎×2 ○×1）</p> <p>・梶ヶ谷こども文化センター、地域子育て支援センターかじがやはその機能を西梶ヶ谷小学校わくわくプラザ、梶ヶ谷小学校わくわくプラザへ移管し、高齢者向けの公共施設として再利用する（築年数を考慮すれば再開発が好ましい）</p>		<p>○西梶ヶ谷小学校わくわくプラザ、梶ヶ谷小学校わくわくプラザを高齢者向け施設に</p> <p>・西梶ヶ谷小学校わくわくプラザ、梶ヶ谷小学校わくわくプラザを高齢者向け施設に（ただしセキュリティの問題で難しいかも）</p>
多世代が使える	<p>○一人でも立ち寄りやすく多世代が使える（◎×2）</p> <p>・多世代・多機能 1人でも立ち寄りやすい場所</p> <p>・施設の利用者、年齢層をしぼらない</p> <p>○市民が講師となる講座を開く</p> <p>・市民、住民同士が教え合う</p>	<p>○老人いこいの家と一体化して高齢者も使えるように</p> <p>・こども文化センター、老人いこいの家の一体化（こどもと高齢者のふれあい）</p> <p>・こども文化センターの利用対象者に限らず高齢者なども使えるように。名称を変える</p>	<p>○子育てに限らずよろず相談や交流ができる（◎×1 ○×1）</p> <p>・子育てに限らず、健康・行政・法律などよろず相談ができる</p> <p>・地域子育て支援センターの対象者を全世代にして交流をはかる</p> <p>○子ども食堂を応援す</p>	<p>○都市農業振興センターで遊休農地を市が借り上げ個人にレンタルする</p> <p>・都市農業振興センターについては、遊休農地を市が借り上げ、個人にレンタルする事務所としての機</p>

将来に向けた視点	特定の施設に限らない意見	梶ヶ谷こども文化センター	地域子育て支援センターかじがや	相手方施設
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講座を定期的に関く 		<p>る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域子育て支援センターと「子ども食堂」のすみ分け（企業からの支援の獲得） ・ 子ども食堂を応援する 	<p>能を持たせたい（遊休農地があるので）</p>
<p>地域の歴史や農業を活かす</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○歴史マップをつくる <ul style="list-style-type: none"> ・ 橘樹官衛、梶ヶ谷駅～中原街道歴史マップ ○梶ヶ谷のブランディング <ul style="list-style-type: none"> ・ 「梶ヶ谷」＝「○○のまち」のイメージ作りと訴求、ブランディング 			
<p>アップダウンのある地形を活かす</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○アップダウンの地形を生かしたスポーツ施設 <ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツ用の施設として利用 			
<p>移動しやすい・高齢者や障害者が使いやすい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○コミュニティバスの路線新設（○×1） <ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニティバスの路線新設 ・ 年代別施設の集約とアクセスの利便 		<ul style="list-style-type: none"> ○コミュニティバスの停留所を（○×1） <ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニティバス・シェアサイクルなどの停留所を設置して、子育て世代だけでなく皆が利用しやすいように 	<ul style="list-style-type: none"> ○現状維持で <ul style="list-style-type: none"> ・ 梶ヶ谷保育園、梶ヶ谷老人いこいの家、かじがや障害者デイサービスセンターについては現状維持

将来に向けた視点	特定の施設に限らない意見	梶ヶ谷こども文化センター	地域子育て支援センターかじがや	相手方施設
	<p>○シェアサイクルポートがあると良い(電動アシスト自転車もいいかも)(◎×1 ○×2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シェアサイクルの貸出場所にする ・前がバス停なので電動アシストがいいかも 			がよい

○いろいろな世代が集まりやすく地域の助けあいがある (◎×1 ○×2)

- ・集まりやすいまち
- ・いろいろな世代が集まりやすい
- ・子どもも一緒に集まることができる
- ・地域の助けあいがある

○地域で協力しあって子育てがしやすい (○×1)

- ・地域で協力して子育てをしていく、しやすい地域
- ・こども文化センターで子どもの面倒を見てもらえるが良い
- ・協力しあって子育てができると良い
- ・子育てできるような知り合いがいけると良い

○カフェなどが充実していて若い家族が住みやすい (◎×1 ○×1)

- ・若い家族が住みたいと思うカフェ、パン屋が近所にある
- ・食事の支度を省力化したい子育て世代が利用できる
- ・大人も子どもも息抜きできるような場所がある

○子どもたちが集まることのできる場所がある (◎×1)

- ・子どもたちが集まることのできる場所がある

○子どもたちが安心して遊べる場所がある (○×1)

- ・交通量を気にしなくても良いような公園が多くある
- ・車が多く、公園に行くまでの交通量が不安

○子どもが自然とふれあうことのできる場所がある

- ・子どもが自然とふれあえる様な公園の整備

○子どもが周辺の農業といった一次産業を体験できる (○×2)

- ・上作延の農地も活用できる

○坂道を活かして健康になる

- ・階段（坂道）を使って健康増進！坂道から未来のアシスト？へ
- ・全世代が健康に！
- ・地形を楽しんで歩く
- ・溝の口駅から歩いて帰る人もいるぐらいの距離感

○**地区内を移動しやすい**（◎×1 ○×1）

- ・交通の充実、地区をまわるミニバス？
- ・お年寄りが医療機関に来るのが大変で、家から出なくなってしまう
- ・地形が歩きづらいので、移動しやすくする必要がある

意見交換② 起点施設にあったらいいなと思う機能やニーズを考えよう



将来に向けた 視点	特定の施設に限らない 意見	梶ヶ谷こども文化センター	地域子育て支援センター かじがや	相手方施設
子どもが遊べる場所がある			<p>○こどもを預けて大人が休憩できる (○×1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カフェなどの大人の休憩スペースもあり、専任スタッフに一時的に預けられる ・カフェの売り上げも活用できる ・子どもを預けている間のにんびりできる ・障害者の方が作った製品を販売してつながる ・外国人も関わると良い 	<p>○梶ヶ谷小学校のグラウンドを使って、地域子育て支援センターの運動会を行う (◎×1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校グラウンドで毎日運動会 ・ジョギングをしている人を連れてきて、子どもと競走する <p>○障害者デイサービスセンターと地域子育て支援センターかじがやが連携することで、障がい者と子どものつながりをつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者デイサービスセンターと地域子育て支援センターかじがやが連携することで、障がい者と子どものつながりをつくる
若い家族が住みやすい		<p>○拠点の近くに災害用の備蓄品をストックする (○×2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害備蓄ストック ・防災施設 ・地域の人口が増えているので対応が必要 		

将来に向けた 視点	特定の施設に限らない 意見	梶ヶ谷こども文化センター	地域子育て支援センター かじがや	相手方施設
		<ul style="list-style-type: none"> ・配置の際に地形に注意が必要 		
子育てしやすい				
多世代が集ま ることができ る		<ul style="list-style-type: none"> ○誰でも使えるように名称をか える (◎×1 ○×1) <ul style="list-style-type: none"> ・名前を変える ・子ども以外の世代が使えるよ うに施設名から「こども」をとる ○こどもが使わない時間に大人 が文化教室に参加できる <ul style="list-style-type: none"> ・大人向けの文化(カルチャー)教 室 ・こどもが使わない時に軽く食事 できると良い ・道の駅のような野菜の直売所で 買い物もできる ○こどもはダンス、大人は囲碁 など誰でも使える (◎×2、 ○×1) <ul style="list-style-type: none"> ・クラブ活動ほど大きくはなくて 良いが、大人がスポーツ、勉強を 教える場がある ・使用は子どもが中心だが大人も 入場可能 ・ダンス、音楽の練習ができると、 		<ul style="list-style-type: none"> ○老人いこいの家と、こど も文化センターの機能を 一体化して誰でも使える 場所にする <ul style="list-style-type: none"> ・「老人」とついていると高齢 者は行きたくない

将来に向けた 視点	特定の施設に限らない 意見	梶ヶ谷こども文化センター	地域子育て支援センター かじがや	相手方施設
		<p>子どもたちが興味をもち、将来はプロに。将棋、囲碁など高齢者も利用できる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの活動を見ることで、大人もダンスを知ることができる ・梶ヶ谷は高津区にあるので、身近なところでダンスなどに興味を持ってもらえるようにする 		
健康になる				
農業体験ができる	<p>○プランターで簡単に農業体験（○×2）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人とプランター農業体験 ・農業体験として畑をみんな管理する ・近所の子どもたちと、ワケギ、インゲンを育てて、おやつにしている 			<p>○農業体験の際に農業振興センターから、農業を教えられる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業体験の際に農業振興センターから、農業を教えられる
その他	<p>○図書館の出張所（○×1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本を借りたり返却したりできる場所があると良い 			

○坂が多くて道が狭い、移動しやすい環境をつくる (◎×1)

- ・交通が大きな基盤になるようにする
- ・246、尻手黒川、市民プラザを結ぶ道路が整備されると良い
- ・人口が減少して宅地が少なくなる分、道路を広くする
- ・通勤しなくてすむ

○様々な年齢の人たちの集まれるようなエリアにしたい (◎×1)

- ・人がもっと集まれるエリアになったら良いな～！

○駅を使わなくてすむように、家の近所で集中テレワークできる (◎×2 ○×1)

- ・コワーキングスペースが欲しい (リモートワークできる場所)
- ・テレワークできるような施設 (駅まで不便なところが多い)
- ・サードプレイス的なイメージになると良い

○新聞や本など、図書館のように情報が得られる場が充実すると良い

- ・図書館のような場所が欲しい (溝口まで行く必要がある)
- ・サードプレイス的なイメージになると良い

○情報が少ない人はずっと分からないままにならないよう、公共施設のイベントなどをITを使って周知できると良い

- ・公共施設を使ったイベントを通知してもらえると、IT化

○買い物が不便な地域なので、地域でとれる野菜を販売する場所があると良い (○×3)

- ・近くにスーパーがなく買い物が不便
- ・地域で採れた農産物を販売する場所が欲しい (スーパーがなく買い物が不便)

○公共施設でポップアップストアなど、イベントが充実すると良い

- ・学校、市民プラザを利用できる拠点とする

○高齢者も活動発表しながらいきいき暮らせる場所が充実すると良い (○×2)

- ・高齢者もいきいき暮らせるような街づくり、活動を後押しできるような施設

○のんびり休憩しながら過ごせる場所があると良い

- ・休憩ができるところが増えたらいいな（ベンチや人と話せる場所など）
- ・公園も少ない

○水やみどりが豊かで子どもが水あそび環境になると良い

- ・みどりが多い場所
- ・水あそびができる場所が増えたらいいな～！

○スポーツを楽しめるまちにしたい

- ・スポーツを楽しめるまちづくり

○バリアフリーが充実し、障がいのある方も不自由なく暮らせるまちにしたい（○×2）

- ・バリアフリー！！！！

意見交換② 起点施設にあったらいいなと思う機能やニーズを考えよう

グループ
6

起点施設にあったらいいなと思う機能とニーズを考えよう!

魅力的な将来像

梶ヶ谷エリア

家以外の近所の場所も快適なまち

第3回 地域の公共施設の未来を考えるワークショップ（高津区） | 2024.07.20

みんなが大切にしたいと思った将来に向けた視点

起点施設

特定の施設に限らない意見

梶ヶ谷
こども文化センター

地域子育て
支援センターかじがや

相手方施設

みんなが大切にしたいと思った将来に向けた視点

- 坂の多さを移転しやすい環境 (坂を活用する)
- 社会世代の人たちの集まるエリア
- ニートのためのいい感じの活版屋発表の場
- 駅と便利なエリア 家の近所にあり
- おじいちゃんおばあちゃんがある環境で、中心街まで
- 地域とつながり野菜を買ってできる場所
- スポーツができる場所
- 公園の環境
- 公園の視点

梶ヶ谷エリア

家以外の近所の場所も快適なまち

みんなが大切にしたいと思った将来に向けた視点

起点施設

特定の施設に限らない意見

梶ヶ谷 こども文化センター

地域子育て支援センターかじがや

相手方施設

魅力的な将来像

家以外の近所の場所も快適なまち

みんなが大切にしたいと思った将来に向けた視点

- 坂の多さを移転しやすい環境 (坂を活用する)
- 社会世代の人たちの集まるエリア
- ニートのためのいい感じの活版屋発表の場
- 駅と便利なエリア 家の近所にあり
- おじいちゃんおばあちゃんがある環境で、中心街まで
- 地域とつながり野菜を買ってできる場所
- スポーツができる場所
- 公園の環境
- 公園の視点

梶ヶ谷エリア

家以外の近所の場所も快適なまち

みんなが大切にしたいと思った将来に向けた視点

起点施設

特定の施設に限らない意見

梶ヶ谷 こども文化センター

地域子育て支援センターかじがや

相手方施設

魅力的な将来像

家以外の近所の場所も快適なまち

将来に向けた視点	特定の施設に限らない意見	梶ヶ谷こども文化センター	地域子育て支援センターかじがや	相手方施設
坂が多くても移動しやすい環境（坂を活用する）		<p>○エントランスに坂の途中で休憩と交流ができるスペースをつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・坂の途中にある施設なので、クーラーがあって休憩ができて人との交流ができる場所になると良い ・避難場所としても使えると良い 		
<p>多様な世代の人たちが集まれるエリア</p> <p>シニアのためのいきいきとした活動と発表の場</p>	<p>○人が集まる場所だからこそ災害に強い（◎×1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害に強い施設であり、人が集まりやすい場所 ・安全を考えた施設として活用できる <p>○いつでも誰でも利用可能な Welcome 感がある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設を誰でもいつでも使えるようになる「Welcome 感」 ・アクティビティでも、休憩のためでも ・建物の開放感やスタッフの雰囲気が心地よい施設 	<p>○多世代の地域のコミュニティの場（○×1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年齢関係なく人とのつながりを表すホットな場所に ・人と会ったり出会ったり、交流ができる場所をつくる 	<p>○タイムシェアで子育て世代は平日、シニア世代は休日使える場所にする（◎×1 ○×1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土日は高齢者が活動も発表もできる場として利用 ・将来はシェア利用になり名前も新しくできると良い ・まずはタイムシェアからスタートできると良い 	<p>○梶ヶ谷小学校と地域子育て支援センターかじがやの共同でサードプレイスにする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校施設と共同で生活や食事が作れる場所になると良い ・人が集まる場所としてや、テレワークなど小学校の夜間、土日の活用 ・小学校の使っていない時間帯をサードプレイスと

将来に向けた視点	特定の施設に限らない意見	梶ヶ谷こども文化センター	地域子育て支援センターかじがや	相手方施設
駅を使わないライフ 家の近所でテレワーク		<ul style="list-style-type: none"> ○学校の時間など、日中に使っていないスペースをテレワークのスペースにする (◎×1) ・お母さんがテレワークできて、子どもが近くで遊べる ・駅から遠い場所なので適している ・一部をコワーキングスペースにする。平日 9:00-17:00 まで。図書室や多目的ルームを改修、改築する ・坂が多いので、コワーキングスペースとして活用したい 		して利用する
みどりや水のある環境でゆっくり過ごす	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもから高齢者までゆっくりできる、みどりや水のあるしつらえ (○×3) ・公共施設の前やまわりにみどりのあるエリアを作り、子ども～高齢者までの方がゆっくりできるようにする 			
地域で取れる野菜を買える、買い物ができるまち			<ul style="list-style-type: none"> ○JA と連携して野菜の販売所にする (◎×1 ○×2) ・JA と連携して野菜等を販売できる場所 	<ul style="list-style-type: none"> ○都市農業支援センターはJAの配達サービスができると良い ・都市農業振興セン

将来に向けた視点	特定の施設に限らない意見	梶ヶ谷こども文化センター	地域子育て支援センターかじがや	相手方施設
			<ul style="list-style-type: none"> ・朝市ならやりやすいかも ○期間限定のポップアップイベントの場所 ・期間限定のポップアップ、イベントの開催場所として使う ・日常を+αするようなイメージ 	<ul style="list-style-type: none"> ターは買い物の配送サービス拠点とする ・農作物だけでなく日用品も取り扱う ・軽トラの朝市であればすぐにできそう
スポーツのできるまちづくり		<ul style="list-style-type: none"> ○トレーニングルームを多世代に開放 ・トレーニングルームの全世代への開放によりスポーツを楽しむ場をつくる 		
地域の情報が得られる場所			<ul style="list-style-type: none"> ○地域の情報や仕事、遊びの情報が集まる中心施設（○×1） ・情報伝達の中心施設 ・デジタルもリアルも地域の情報、仕事、遊びの情報が集まる→地域子育て支援センターかじがやが駅に近いから良いかも 	

将来に向けた視点	特定の施設に限らない意見	梶ヶ谷こども文化センター	地域子育て支援センターかじがや	相手方施設
バリアフリーの充実	<p>○バリアフリーの空間と機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者も取り残さずみんなと同じように梶ヶ谷を楽しめるようにする 			